

2025春季生活闘争

「2. 27 連合全国一斉アクション中央集会・アクションデモ」

《みんなでつくろう！賃上げがあたり前の社会》



2月27日、約1700名が東京都内に結集し、JR連合組合員と共に関東地区本部組合員が参加しました。主催者を代表して挨拶に立った芳野友子会長は、立憲民主党・国民民主党の両党に対し、政策・制度実現の取り組みを強く要請したうえで、「みんなでつくろう！賃上げがあたりまえの社会をスローガンのもと、春闘交渉を鋭意に進めているが、3月11日～13日の回答ヤマ場を目前に控え、何ら臆することなく、強い姿勢で取り組んでほしい。」と述べられました。続いて、立憲民主党・野田佳彦代表、国民民主党・古川元久代表代行からも激励挨拶をいただきました。アクションデモは全7梯団を形成し、日比谷公園から鍛冶

橋交差点までの約1.8kmを行進し、JR連合は第6梯団に参加、手旗やフラッグペンライトを各自持ちながら、賃上げ・価格転嫁・格差是正などを整然と訴えました。

JR連合関東地方協議会 2025 春季生活闘争勝利総決起集会



2月28日、都内開催され、関東地区本部・南関東ロジ労組組合員も参加しました。主催者を代表し挨拶に立った今井議長(東海ユニオン)は、2025 春季生活闘争・安全対策・組織課題・政策課題・政治活動等について世界国内情勢を含めながら述べられ、最後に「関東地方協議会がONE・TEAMとなり2025 春季生活闘争を取り組もう」と、強く訴えました。続いて、JR連合宮野企画局長より、2025 春季生活闘争の基調、JR連合の賃上げ要求、総合生活改善および政策・制度について、JRグループ全体で生み出した付加価値の適正配分についての講演

を拝聴し、加盟単組とグループ労組による決意表明が行われ、最後に今井議長による「団結がんばろう」で集会を終えました。

交運労協・連合「交通・運輸」部門連絡会 2025 年春季生活闘争勝利 3.3 総決起集会



3月3日、都内において開催され、加盟単組から約300名が参加し、JR連合組合員と共に関東地区本部組合員が参加しました。主催者を代表し挨拶に立った池之谷議長は「物価高・公共料金値上げ・燃料費の高騰等で、働く者の生活は厳しくなっており、2025 春闘では連合・交運労協結束して賃金の底上げを積極的に求めていこう。賃上げには政治力が必要不可欠であり、政策実現のためにも7月の参議院議員選挙では、交運労協推薦候補を必勝に向けて取り組んでいこう」

と力強く訴えました。来賓挨拶では、連合芳野会長・第27回参議院議員選挙推薦候補の森屋隆議員、森真紀子議員、小澤雅仁議員より、激励の挨拶と決意を頂きました。その後、慶島事務局長(JR連合)より、当面する政策課題報告と交運労協2025年春季生活闘争方針案を提起し、最後に池之谷池議長による「団結がんばろう」で集会を終えました。

